

# 平成27年 第2回定例会で一般質問が行われました

狛江市議会公明党4名の議員は、皆さまからの要望やご意見、また、日頃から取り組んでいる政治テーマについて質問しました。

## 佐々木たかし議員

### ■狛江市の福祉政策について

今回は統一地方選挙で公明党が掲げた重点政策の中から、狛江市で取り組む施策について以下の項目を質問致しました。

1. 生活困窮者への支援について
2. 子どもの貧困対策について
3. 地域包括ケアシステムについて
4. 障がい者・障がい児への支援について
5. 健康づくりについて

### ■高橋市長の行財政運営の取り組みについて

高橋市長が規律ある財政運営に取り組まれてきた結果、一般会計においては改善が確認できました。一方、さまざまな要因により国民健康保険特別会計(国保会計)は赤字の増加が見込まれるという状況でしたので、一般会計の健全化が図られてきたことを踏まえ、国保会計への繰出金の増額を提案しました。市長からは繰出金の増額も対策の1つと考え、市財政全体の状況を見きわめ対応していきたい旨の答弁がありました。



## 小野寺かつき議員

### ■自転車の安全利用促進と環境整備について

歩道のない道路における自転車利用者の安全対策を質問し、「車道混在という整備方法が有効であり単路ではなく面として検討が必要」との答弁。できるだけ速やかに対応を要望。

### ■日本一クリーンなまち狛江を目指して

「日本一安心して安全なまち狛江」を目指すためには、「ごみを捨てない」、「まちを綺麗にしていこう」といった市民モラルが高いまちであることが結果的に治安も良く安心して安全なまちになっていくとの考えから、年一回でも地域安全・環境美化の日として清掃活動することを要望。

### ■自治体オープンデータについて

既にオープンデータを提供していることから、全庁的に検討することや基本計画策定することを要望。また、マイナンバー制度導入も踏まえ、セキュリティ対策の強化を要望。



## かめい和美議員

### ■発達障がい児の支援に5歳児健診の導入を!

平成20年から、何度も5歳児健診について質問を行ってきましたが前進していません。『子どもの障がいにもっと早く気がついていけば…』との保護者の声が心から離れません。日本一安心して子育てが出来るよう強く要望しました。

### ■次は中学1年生にサードブックサービスを!

平成25年度より開始されたセカンドブックサービスは、新1年生に大変好評とのことでした。サードブックサービスの要望に対して、市長から「28年度実施に向けての検討を行う」との答弁がありました。

### ■「地方創生」狛江市が目指す

#### 総合戦略について

特に待機児ゼロに向けた取り組みについて確認しました。28年4月に狛江初の認定こども園が開園します。その保育枠を増やすということは出来ないのか、との質問に対し「前向きに検討する」との答弁を引き出しました。



## 石川かずひろ議員

### ■民間活力の導入と行財政改革

給食調理や保育園の民営化はこの数年で取り組まれている。直近では市役所駐車場の管理運営に民間活力が導入された。これらの評価については単一的ではなく複合的に「数値化」「見える化」「わかるか化」を図り、行政経営全体の視点から捉えた総合的な評価が必要ではないか等を質問、要望。

### ■行政経営における「協働」について

第5次行財政改革の基本理念「市民力の活用」を図るべく、市民参加・市民協働をさらに推進していただきたい。個々の単位の市民と行政がつながっていくという視点の中から「協働」というものが見出せないかを伺う。

### ■学校給食について

中学校給食が7月1日より再開。完成した市給食センターで調理され、これまでにない完全食缶方式で提供される。以前のランチボックス式給食では作れなかったものも作れ、メニューの幅が広げられるのではないかな等を質問、要望。



**市民相談・法律相談を  
行っています!**

公明党では市民相談・法律相談を行っています。どんなことでもお気軽にご相談ください。詳しいことは、各議員、狛江市議会公明党にお問い合わせください。

**TEL.03-3430-1161**